

# 小型压力容器を使用した高温浸漬試験

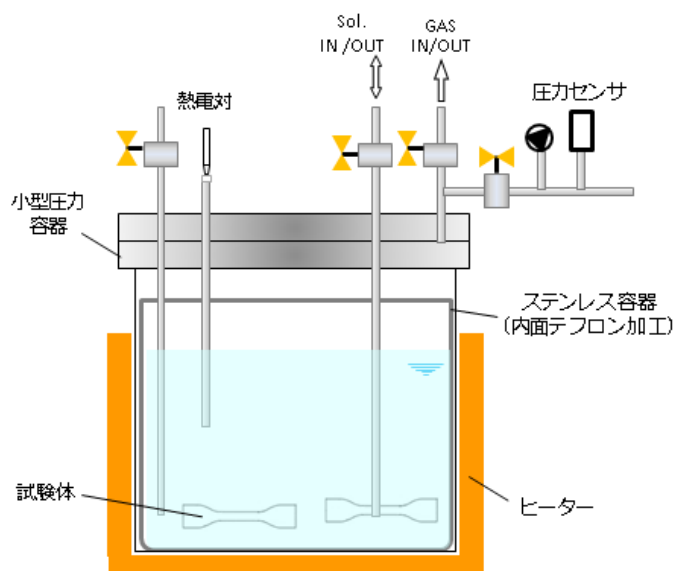
各種材料の高温・低圧環境下における腐食性、耐薬品性を評価いたします。

## 試験の特徴

- 高温・低圧環境下での腐食性・耐薬品性を評価いたします。
  - ・小型压力容器を使用し、100℃以上の試験条件で浸漬試験を実施します。
  - ・窒素ガス等による加圧浸漬試験も可能です(ガスによる加圧の場合、1.0MPa未満)。
  - ・設備に付随した温度・圧力などの計器は、トレーサビリティを取得しています。
  - ・压力容器内にテフロン内面加工容器をセットできるため、幅広い溶液について試験できます。

## 試験設備

### ● 設備の概要



### ● 外観



### ● 設備仕様

最高使用温度	最高使用圧力	容積	内面加工
250℃	1.8MPaG	9.5L(内径φ249mm×高さ195mm)	ハステロイ溶射
150℃	0.17MPaG	23.4L(内径φ360mm×高さ230mm)	ハステロイ溶射

## 試験実施例

- 樹脂材料のホウ酸水溶液浸漬試験(温度100~120℃, 飽和蒸気圧(0~100kPaG)環境)
- 樹脂材料の水酸化ナトリウム水溶液浸漬試験(温度90~100℃, 850kPa, pH 13)
- 金属材料の水酸化ナトリウム水溶液浸漬試験(温度90~100℃, 850kPa, pH 13)